

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

第9回日本看護評価学会 学術集会

日時 2019年3月11日(月)～
12日(火)

会場 東京工科大学 蒲田キャンパス
(東京都大田区)

プログラム

〔1日目〕

シンポジウム・患者から看護職への暴力の実態とその対応「医療と在宅の現場における看護師への暴力被害の実態と対策」三木明子(関西医科大学教授)／暴力への対応の実際・看護師長へのインタビュー調査から 佐藤可奈(東京医科大学准教授)／精神科において看護師が患者から受ける暴力と対応 小宮浩美(武蔵野大学講師)／シンポジウム・高齢者の発達支援に着眼した環境づくり
——生活環境心理学からみたケアのこれから「高齢者の発達支援に着眼した環境づくりとケアのあり方」城仁士(神戸大学名誉教授)／「高齢者の発達支援に着眼したケアの実例」新田淳子(医療法人創健会文京ひかりの里 作業療法士)／「高齢者の発達支援におけるケア提供者の倫理的視点」田中和子(わそら街なかナースステーション 老人看護専門看護師)／講演「高度急性期医療の場での抑制しない看護へのチャレンジ」小藤

幹恵(金沢大学附属病院 診療従事者、前副病院長・看護部長)

〔2日目〕

シンポジウム・病院データを診療・ケアの質評価と看護業務マネジメントに活かす「病院データ分析の基礎知識と実例」林田賢史(産業医科大学病院医療情報部部長)／「日々の疑問をデータで表現する——Administrative dataの分析結果を活かしエビデンスベースの看護を提供するために(仮)」森脇睦子(東京医科大学大学院医学部附属病院 クオリティ・マネジメント・センター 副センター長)／「病院データを活用した看護マネジメント(仮)」秋山智弥(岩手医科大学看護学部特任教授) 申込方法 郵便局の「払込取扱票」に、左記の口座番号・加入者名・通信欄に参加区分(①～⑤のいずれか)を記入のうえ、所定の参加費を払い込むこと。なお、払込用紙を使用しない場合は、別途学術集会事務局にメールで、氏名、住所、メールアドレス、電話番号、参加区分、金額、払込日を連絡。※入金された参加費は返金不可。
事前登録締切 2月1日(金)
参加費と参加区分
① 会員(事前登録) 5000円、
② 会員 7000円、③ 非会員(事前登録) 1万円、④ 非会員 1万2000円、⑤ 学生 3000円

※大学院生は学生には含まない。
参加費の振込先は学会ウェブサイトに参照。
事務局
✉ janeconf-office@unin.ac.jp
<http://jane.unin.jp/conference2019/chnapply.html>

日本地域看護学会 第22回学術集会

日時 8月17日(土)～18日(日)

会場 パシフィコ横浜・会議セン
ター5階(横浜市西区)

テーマ おたがいさまを基軸にした健康なまちづくり——「コミュニティ・エンパワメントにおける看護職の役割」

会長 金子仁子(慶應義塾大学看護医療学部・健康マネジメント研究科教授)

プログラム

「キックオフセミナー(16日開催)」
「あなたもできる！質の高い保健師活動」吉岡京子(国立保健医療科学院生涯健康研究部公衆衛生看護研究領域主任研究員)、笠真由美(杉並区保健福祉部子ども家庭支援担当課長)
〔1日目〕

学術集会長講演「地域組織活動からなるコミュニティ・エンパワメント——保健師活動の視座から(仮)」金子仁子/特別講演「地域

のサステイナビリティとコミュニティ政策」小島聡(法政大学人間環境学部 教授/教育講演①「医療制度改革と地域包括ケア」二木立(日本福祉大学 相談役)／シンポジウム①「コミュニティ・エンパワメントの具現化方策」「子育て世代も含めた多世代型互助システムの構築」鈴木宣子(川崎市多摩区役所地域まより支援センター 地域支援担当課長)、「住民と行政とが協働して行なうコミュニティ・ミーティングからの活動」

佐藤君子(新潟県長岡市板尾支所)、「住民と創る地域包括ケア」永田祐(同志社大学社会学部社会福祉学科 教授)、「保健師によるコミュニティ・エンパワメントの方法——事例調査の結果をふまえて」中山貴美子(神戸大学大学院保健学研究科パブリックヘルス領域地域保健学分野 准教授)／指定集会①「医療ケアの必要な子どもたちの生活支援」木村やよい(衆議院議員)、気切つ子の会 小さな羽(保護者代表)、遠藤幸子(埼玉県立越谷特別支援学校)
〔2日目〕

シンポジウム②「地域包括ケアにおけるITの活用」本人・家族の想いを支援するためのITを活用した多職種連携——訪問看護師の目線から」本間幸井(在宅サビセセンター 所長)、「被災後の

人々の健康と生活を支援する『情報』と『技術』——東日本大震災から西日本水害まで「宮川祥子」慶應義塾大学看護医療学部 准教授（過疎地におけるITを活用した地域包括ケアの取り組みの効果と課題）能勢佳子（鹿児島県肝付町役場福祉課介護保険係 参事、ケアプランA）川添高志（ケアプロ代表取締役）／教育講演②「グローバル社会における地域看護活動——日本に暮らす外国人の方々の健康支援」小林米幸（小林国際クリニック 院長）／指定集会②「子育てにやさしいまちづくり」有沢貴美栄（横須賀市こども育成部こども健康課すこやか親子係 係長）、鈴木佳奈（福島県会津坂下町福祉健康増進係）／指定集会③「産業保健における看護職の役割」荒木田美香子（国際医療福祉大学小田原保健医療学部 副学部長）、渡辺哲（神奈川県産業保健総合支援センター 所長）、猿山淳子（北地域産業保健センター）／指定集会④「がんと共に生きる人によさしい社会」くり大江浩（富山県新川厚生センター 所長）、石井麗子（ブラスケア暮らしの保健室）、瀬戸亜矢子（サノフィ健康保険組合健康推進センター）／市民公開シンポジウム「お互い様の心を伝える親育ち支援」田中哲（東京都立小児総合

医療センター 副院長、原田正文（大阪人間科学大学 副学長、資格認定機構 日本BPPプログラムセンター 代表）／一般演題（示説）、ワークショップほか

参加費 「事前登録」会員 1万1000円、非会員 1万2000円

「当日登録」会員 1万2000円、非会員 1万3000円、学生（大学院生を除く）3000円

「1日のみ参加（事前・当日とも同一料金）」会員 6000円、非会員 7000円

演題・ワークショップ申込締切 6月1日（金）

事前参加登録締切 6月28日（金）

問 ユビア内 運営事務局
FAX 050-3737-7331
E-mail jachn22@yupia.net
http://jachn22.yupia.net/program.html

第28回

日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

日時 5月25日（土）〜26日（日）

会場 ホテル日航奈良、なら100年会館（奈良県奈良市）

テーマ WOCケアにおける個別性と普遍性——拡がり続けるケアへの挑戦

会長 石澤美保子（奈良県立医科

大学医学部看護学科）

プログラム 特別教育講演「発達障害を理解する——その実際と最新の研究」飯田順三（奈良県立医科大学医学部看護学科人間発達学教授）／先達に聴く——WOCケアは何処からきて何処へ行くのか「徳永恵子（セイエイ・エル・サントホールディング株式会社、宮城大学名誉教授）／海外特別講演「MDRPU最新の知見（仮）」Elizabeth A. Avolio（World Council of Enterostomal Therapists）会長／「台湾のWOCケアの現状と課題（仮題）」Po-Jui Yu（第8回Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference会長）／特別講演「人生を楽しく生きる——前立腺がん克服と前人未踏アースマラソンの経験」間寛平（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）／「人の育て方、組織のつくり方——世界初養殖マグロの『近大マグロ』が生まれるまで」世耕石弘（近畿大学）／特別企画①ディベート（Pro-Con）「創傷に消毒する？VSしない？——最近の知見」塚田邦夫（富岡駅南クリニック）、小浦場祥夫（さっぽろキズケア・アンチエイジング研究所）／②最新トピックス「足の慢性創傷に対するアプローチ——サージカルオフローディングと陥入爪治療」

佐本憲宏（地方独立行政法人市立東大阪医療センター整形外科）、塩之谷香（医療法人塩之谷整形外科）／③レクチャー「わかる！エコーの基礎——スイッチ・オンから始めてみよう」仲西康顕（奈良県立医科大学整形外科）／④レクチャー「NPWTの成功のコツと落とし穴——褥瘡から虚血性下肢創傷治療まで」富村奈津子（公益社団法人鹿児島共済会南風病院整形外科）／⑤レクチャー「スキニングの治療とケア」太浦紀彦（杏林大学医学部付属病院）、紺家千津子（金沢医科大学看護学部）／シンポジウム①「がん治療とス टीम管理——緩和ストーリー」化学療法、手足症候群のケア 最新トピックス／②「目からウロコのストーリー管理——あなたをピットフォールから救う」／③「最新の排便管理」／理事会企画ほか

「学会終了後同会場にて」

臨床スキンケア看護師講習会

日時 5月26日（日）16:00〜18:00、27日（月）8:30〜16:00

申込方法 学会ウェブサイトからのオンライン登録のみ。

※入金後はキャンセルおよび返金不可

事前登録締切 4月5日（金）14:00

※入金締切 24:00

参加費 「事前登録」会員 9000円

円、非会員 1万円

「当日」会員 1万円、非会員 1万1000円、学生 3000円 ※非会員および学生は抄録集（2000円）を含まない。

問 運営事務局

株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル7階

TEL 06-4964-8869 FAX 06-4964-8804 E-mail 28wocm@jtb.com.co.jp https://convention.jtb.com.co.jp/wocm28/index.html